

目次

第1章		第3章		第5章	
はじめに		 T60を使用する		その他の情報	
□ パッケージの内容	4	□ 音楽を聴く	18	□ iriver plus 3を使用する	30
□ 各部の名前	5	ロ ブラウザ	20	□ 著作権/認証/商標/免責	33
□ 画面表示について	6	□ FM放送を聴く	21	□ 安全に使用するために	34
□ iriver plus 3のインストール	7	□ 録音	23	ロ トラブルシューティング	36
		ロ その他のコンテンツの再生	24		
第2章		第4章			
操作の基本		T60の設定			
□ T60の接続	10	□ メニュー機能の設定	26		
□ 電源のオン/オフ	11	ロ サウンド設定	27		
□ メニューの選択	12	□ 画面設定	27		
□ HOLD 機能の利用	13	□ 録音設定	28		
		□ タイマー設定	28		
		□ 拡張設定	28		

iriver

目次

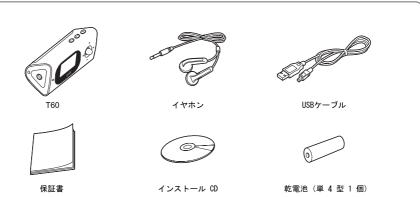
第1章

はじめに

各部のなまえ 5 画面表示について 6 iriver plus 3のインストール 7

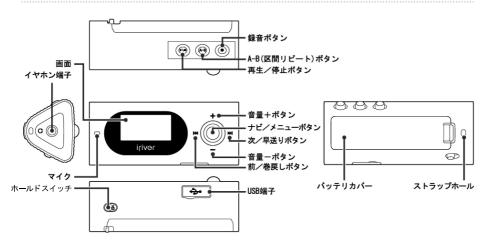
パッケージの内容

パッケージの内容 バッケージの内容は予告なく変更される場合があり、図とは異なる場合があります。



4

各部のなまえ



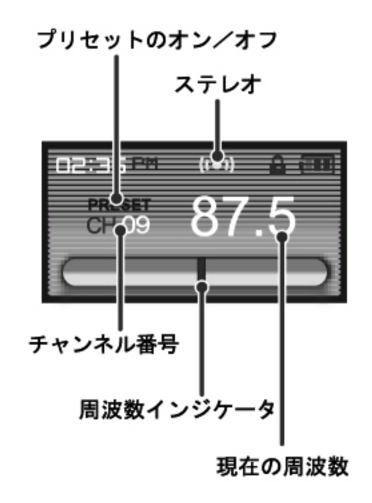
г

画面表示について

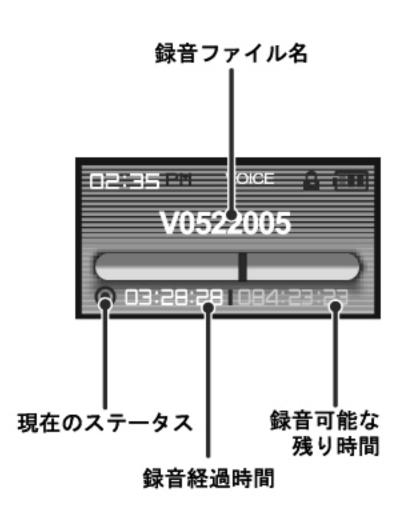
|音楽の再生中 |

HOLDインジケータ 現在時刻 再生モード バッテリイ ンジケータ iriver logo song タイトル名 再生時間 プログレスバー タイトルの 総再生時間

| FM放送受信中 |



| 音声の録音中 |



ß

iriver plus 3のインストール iriver plus 3は、音楽および画像ファイルを効率的に管理するための統合ソフトウェアです。 iriver plus 3で、パソコンからT60に音楽および画像ファイルを簡単に転送することができます。

1. インストールCDをパソコンにセットすると、 インストール画面が表示されます。

 1. 「インストール」をクリックして、画面上の指示に従っ てインストールを完了します。

- iriver plus 3 を使用するための最低要件
 - Intel® Pentium® II 233MHz以上のプロセッサ速度 Windows® 2000/XP/Vista 64MB以上のメモリ
 - 30MB以上のハードディスク空き容量スピーカと16ビットをサポートするサウンドカード
 - Microsoft Internet Explorer バージョン 6.0以降
 SVGA以上の解像度を持つモニター(解像度1024x768以上)
- iriver plus 3 の使用の詳細については、30~32 ページを参照してください。

iriver

目次

第2章 操作の基本

T60とイヤホンを接続する/電池の交換	10
電源のオン/オフ	11
メニューの選択	12
HOLD 機能の利用	13
T60の接続	
T60とパソコンを接続する	14
ファイル/フォルダのコピー(リムーバブルディスクとして利用する)	15
T60をパソコンから切断する	16

T60の接続

|T60とイヤホンを接続する |

1. T60のイヤホン端子にイヤホンを接続します。



| バッテリの交換 |

- 1. T60 背面のバッテリカバーを押して、矢印の方向 にスライドさせます。
- 2. 単3乾電池の+とマイナスを正しく入れます。
- 3. バッテリカバーを取り付け、矢印の方向にスライドして閉じます。







注音

- ■腐食を防止するために、プレーヤーを長期間使用しない場合にはバッテリを取り出してください。
- ■腐食や液漏れが発生した場合は、バッテリケースを乾いた布で拭き取って、新しい乾電池と交換してください。

10

電源のオン/オフ

1. T60の [**▶**■] ボタンを押してオンにします。

[▶■] ボタンを長押ししてオフにします。
 *長押しとは、ボタンを2秒以上押し続けることです。

注意

1

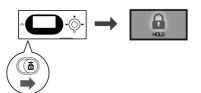
メニューの選択

- 1. 電源をオンにしたら、[○:NAVI] ボタンを長押しし、 2. [w / w] ボタンを押してメニューを選択し、 メニュー選択画面を表示します。
- 「○:NAVI]ボタンを押してモードを表示します。

T60

HOLD 機能の利用

1. ホールドスイッチを右にスライドすると全ボタンがロックされ、誤操作を防ぎます。

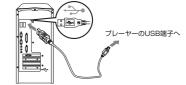


- 1. 製品の「▶■」ボタンを押してオンにします。 3. 画面に「USBで接続中」と表示されます。
- 2. 付属のUSB ケーブルを使用してT60とパソコン を接続します。





パソコン背面のUSB端子



*USB HUBをご利用の場合、パソコン前面側USBポートでご利用の場合、 プレーヤーを認識しない場合がございます。 パソコン背面側USBポートへ直接接続してください。

T60の接続

| ファイル/フォルダのコピー(リムーバブルディスクとして利用する) |

T60にファイル/フォルダをコピーする

 付属のUSB ケーブルでT60 をパソコンに接続して、 マイコンピュータにT60として表示されるドライ ブにドラッグ&ドロップします。



T60からファイル/フォルダを削除する

- 1. ファイル/フォルダを選択して、マウスの右ボタンをクリックして「削除」を選択します。
- 2.「ファイルの削除の確認/フォルダの削除の確認」 ポップアップ ウィンドウで、「はい」をクリック してファイル/フォルダを削除します。



注意

- ■必ず付属のUSBケーブルを使用してください。
- ■データの転送中は、T60を取り外したり電源をオフにしないでください。データが破損するおそれがあります。

- 1

T60の接続

|T60をパソコンから切断する|

1. タスクバーのアイコンをクリックして、「ハードウェアの 安全な取り外し」 メニューを使用して製品を切断します。



2. 「停止」ボタンをクリックして、確実に切断します。



注意

- タスクパー上のアイコンは、オペレーティングシステムによっては表示されない場合があります。表示されていないアイコンを表示するには、「アイコンを表示」をクリックします。
- ■「ハードウェアの安全な取り外し」は、Windows Explorer や Windows Media Player などのアプリケーションを使用している間は利用できない場合があります。「ハードウェアの安全な取り外し」を行うには、まずすべてのアプリケーションを閉じてください。
- 『「ハードウェアの安全な取り外し」が適切に実行されなかった場合には、数分経ってから再試行してください。

目次

■第3章 ■T60を使用する

音楽を聴く		FM放送を聴く	
音楽を再生する	18	FM放送を聴く	2
音楽再生中の操作	18	FM放送を受信する	2
サブメニュー		サブメニュー	
- A-B区間リピート	18	- ステレオ/モノラルを切り替える	2
- EQを選択する	18	- 手動でプリセットを登録する	2
- 再生モードを選択する	18	- 自動でプリセットを登録する	2
- iQuickListを利用する	19	(オートプリセット)	
- ファイルまたはフォルダを削除する	19	- プリセットを削除する	2
- プレイリストの曲を再生する	19	- FM放送を録音する	2
ブラウザ		録音	
ブラウザ	20	音声を録音する	2
画像ファイルを表示する	20	その他のコンテンツの再生	
		ポッドキャストファイルの再生	2

音楽を聴く

| 音楽を再生する |

- 1. メインメニューで 「Music」 を選択します。
- スタンバイ画面で [○:NAVI] ボタンを押して、 曲リスト画面を表示します。[m/m/+/-] ボタンを押して曲を選択します。
 - は : 上のフォルダに移動します。 : 下のフォルダに移動します。
 - + /=: 現在のフォルダ内を移動します。
- 3. [○:NAVI] ボタンを押すと、音楽ファイルを再生します。

- 「+/-」ボタンで、音量を調節します。
- 再生中に [▶■] ボタンを押すと、再生を一時停止/ 再開します。
- 曲の再生中に、[۱м/トー]を押し続けると、早送りまたは巻き戻し再生を行います。
- [⋈/⋈]ボタンを押すと、前または次の曲を再生します。

|サブメニュー |-----

A-B区間リピート

- 1. 再生中に [A-B] ボタンを押して、開始点 (A) を指定 します。 もう一度押すと終点 (B) を指定します
- 2. 画面に [A-B] が表示され、指定したA-Bが繰り返し 再生されます。

EQを選択する

- 1. 再生中に [A-B] ボタンを長押しして「EQ 選択」 画面を表示します。
- 2. 変更したいEQを選びます。
- 3. [○:NAVI]ボタンで決定します。

再生モードを選択する

- 1. [●] ボタンを押して「再生モード選択」画面を表示します。
- 2. 変更したい再生モードを選びます。
- 3. [○:NAVI]ボタンで決定します。

音楽を聴く

|サブメニュー

iQuickListを利用する お気に入りの曲をまとめて聴くことができます。

- 1. 再生を停止し、 ボタンで「BROWSER」 モードから楽曲リストを表示します。
- 2. iQuickList に追加したい曲を選び [A-B] ボタンを長押しします。(「VOICE」「RECORD」 フォルダにあるファイルはiQuickList に追加できません。 ファイルを別のフォルダに移動してから操作を行ってください)
- 3. [w/m]ボタンを押して「はい」を選択し、
- 4. 確認のメッセージが出たら「Yes」を選んで [○:NAVI] ボタンで決定します。

ファイルまたはフォルダを削除する

- 1. 再生を停止し、[⋈ / ⋈ / + / -] ボタンを押して楽曲リストを表示します。
- 2. 削除したいファイル/フォルダを選びます。
- [A·B]ボタンを押して、確認メッセージが表示されたら[m/m]ボタンを押して「Yes」を選択し、[○:NAVI]ボタンで決定します。(フォルダの削除は、フォルダ内にファイルがある場合は削除できません)

プレイリストの曲を再生する

- 楽曲リストを表示します。「Playlist」を選択し、 iriver plus 3で作成したプレイリストを選びます。
- 2. [○:NAVI]ボタンで決定します。選択したプレイリストが再生されます。

注音

- 最大再生時間: 約19 時間(128 Kbps、44.1 KHzのMP3ファイルで音量レベル20、EQ が「Normal」、LCD がオフの場合)
- iriver plus 3を使用して、オリジナルのプレイリスト を管理することができます。

4

T60

ブラウザ

|ブラウザ|

- 1. メインメニューで「Browser」を選択すると、 プレーヤー内のすべてのファイルをファイルツリ ーで表示します。
- 2. [w/m/+/-]ボタンを押してファイルを閲覧します。

|画像ファイルを表示する|-----

 ファイルリストで画像ファイルを選択し、[○:NAVI] ボタンを押すとそのファイルを表示します。

20

注意

■ サポートしているファイル形式: BMP: モノトーン、 4/8/16/24ビットカラー (RLE形式のBMPファイルには対応していません)

FM放送を聴く

|FM放送を聴く|.....

 メイン メニューで 「FM Radio」 を選択して、 FM放送を受信します。

|FM放送を受信する |-----

- [○:NAVI]ボタンを押すとプリセットモードを解除し、 [**/**]ボタンを短く押して放すと、周波数を0.1MHz ずつ変更します。
- [○:NAVI]ボタンを押してプリセットモードを解除し、 [м/м]ボタンを長押しすると、受信可能な放送が 見つかるまで、自動的に周波数を変更しつづけます。
- [○:NAVI]ボタンを押してプリセットモードを選択し、 [ѩ/ѩ]押すと、プリセットした放送局を切り替えます。

|サブメニュー |

ステレオ/モノラルを切り替える

1. FM放送の受信中に[▶■] ボタンを押すと、 受信モードをステレオまたはモノラルに切り替えます。

手動でプリセットを登録する

- 1. [○:NAVI]ボタンを押してプリセットモードを解除します。
- 2. [A-B] ボタンを押して、チャンネルの保存画面が表示されます。
- 3. [⋈ /⋈ /+ /-]ボタンを押して空きチャンネルを選択し、 [A-B]ボタンを押して登録します。
 - (■ : 登録済みのチャンネル、□ : 空きチャンネル)

自動でプリセットを登録する(オートプリセット)

 [○:NAVI]ボタンを押してプリセットモードを解除し、 [A-B]ボタンを長押しすると、オートプリセットが開始します。 受信可能なFM放送局をチャンネルに登録します。

l サブメニュー l…

プリセットを削除する

- 1. [A-B]ボタンを押してチャンネルの削除画面を表示します。
- 2. [w/m/+/-]ボタンを押してチャンネル番号を選択し、 [A-B]ボタンを押して削除します。
 - (■:記憶済みのチャンネル,□:空きチャンネル)

FM放送を録音する

- 1. FM放送受信中に、[●]ボタンを押すと録音を開始します。 録音中に[ハ■]ボタンを押すと一時停止します。 ボタンをもう一度押すと録音を再開します。
- 2. [●]ボタンをもう一度押すと録音を停止します。

注意

- ■録音中は、音量を変更することはできません。
- ■メモリの空き容量または電池残量が少なくなった場合は、 録音を自動的に停止します。
- ■録音したファイルは、以下の形式でRecordings/ FM Radioフォルダに保存されます。
 - TMMDDXXX. MP3 (MM: 月、DD: 日、XXX: 保存番号)
- ■録音音質は、「設定」→「録音」→「FM録音設定」で設定できます。 1分あたりのファイルサイズは、録音する音質によって異なります。
- 低 (32Kbps) : 約500KB 中 (64Kbps) : 約1MB
- 高 (128Kbps) : 約2MB

0

録音

|音声を録音する|.....

- 1. メインメニューで 「Recording」 を選択します。
- 「Ready to Record」と表示されたら、[●] ボタンを押して、録音を開始します。 録音中に[►N■]ボタンを押すと一時停止します。 ボタンをもう一度押すと録音を再開します。
- 3. [●]ボタンをもう一度押すと録音を停止します。

注意

- ■録音中は、音量を変更することはできません。
- ■メモリの空き容量またはバッテリ残量が少なくなった場合は、録音を自動的に停止します。
- ■録音したファイルは、以下の形式でRecordings/Voiceフォルダに保存されます。 VMMDDXXX、MP3 (MM: 月、DD: 日、XXX: 保存番号)
- ■録音音質は、「設定」→「録音」→「音声録音設定」で設定できます。 1分あたりのファイルサイズは、 録音する音質によって異なります。 低 (32kbos): 約250kB 中 (64kbos): 約500kB 高 (128kbos): 約1MB

0

その他のコンテンツの再生

1ポッドキャストファイルの再生し

ポッドキャストとは?

ポッドキャストとは、放送されるスケジュールを待つことなく、ユーザーが好み の番組をダウンロードすることができる新しいカスタマイズ可能なパーソナル メディアです。

ポッドキャストによってポータブルメディアプレーヤーのユーザーは、ニュー ス、ドラマやその他のメディアコンテンツなど、さまざまな種類の音声および ビデオファイルを入手することができます。

詳しくは、http://www.podcastready.com(海外サイト・英語)をご覧くださ

LV.

ポッドキャストファイルをT60に転送する

- *ポッドキャストファイルをT60に転送するには、mvPodderを使用します。
- 1. T60 とパソコンを接続し、iriver plus3 を起動します。
- 2. 「ツール」→「プレーヤー」→「Podcast の実行」を選択します。 (画面右下にある(蝶)でも podcast 実行できます。)
- 3. ポップアップウィンドウで確認のメッセージが表示後、「I agree to this license Start the program! を選択し「next! をクリックします。
- 4. mvPodder の簡単な説明が表示されます。「next」をクリックしま
- 5. ダウンロードできるチャンネルが自動で表示されます。
- 6. 「download podcasts」をクリックするとダウンロードを開始し ます。
- 7. 「Close download report」をクリックし、「find more podcasts」 をクリックします。

ポッドキャストファイルの再生

- 1. メイン メニューで 「ブラウザ」 を選択します。
- 2. [m/m/+/-]ボタンを押して、Music-podcast フォルダ内にダウンロードしたファイルを選択し、 「○:NAVI]ボタンを押して再生します。

ポッドキャストの復元

T60をフォーマットすると、ポッドキャストのシステムファ イルはすべて削除されます。

これらのファイルを復元するには、「Podcastの復旧」 メニューを使用します。

- 1. T60をUSBケーブルを使用してパソコンのUSB端子に 接続したら、iriver plus 3を実行します。
- 2 「ツール」→「ポータブルデバイス」→ 「Podcastの復旧」を選択して、復元処理を開始 します。
- 3. 復元処理が正常に完了後、iriver plus3の画面右下に が表示され、「podcastの実行」が可能となります。
- ※ネット環境や配信側の問題によりダウンロードできない場合があります。

目次

第4章 T60の設定

メニュー機能の設定	26	録音	ŧ	広張設定	
サウンド設定		音声録音設定	28	レジューム	28
SRS設定	27	FM録音設定	28	早送り/巻き戻し速度	£ 28
カスタムEQ	27	音声自動認識	28	再生速度	28
画面設定		タイマー設定		学習機能	28
バックライト時間	27	日付と時刻	28	チューナー地域	28
画面コントラスト	27	電源オフタイマー	28	電池選択	28
スクリーンセーバー	27	スリープタイマー	28	初期設定に戻す	28
スクロール速度	27	アラーム/FM録音	28	フォーマット	28
タグ情報表示	27	アラーム	28	システム情報	28
言語設定	27	FMタイマー録音	28		

T60の設定 T60を利用スタイルやお好みに合わせて、各種の設定を変更できます。 メニューの構成は、ファームウェアのバージョンによって異なる場合があります。

|メニュー機能の設定 |

- 1. メインメニューで 「Settings」 を選択します。
- 2. [+/-]ボタンを押してメニューを選択し、 [○:NAVI]ボタンを押してサブメニューを表示します。
- 3. [+/-]ボタンを押して設定したい項目を選択し、 [○:NAVI]ボタンを押します。 「w/w/+/-」ボタンを押して機能を設定します。
- 4. 「▶■ 〕ボタンを押して、サブメニューを終了します。

T60

T60の設定

| サウンド設定 |------

- SRS設定: 3Dサウンド効果のレベルを設定します。
 - SRS: SRS 3Dサウンド効果をカスタマイズします。
 - FOCUS: サウンドの明瞭さを設定します。
 - TRUBASS: バスサウンドレベルをカスタマイズします。
 - WOW: イヤフォンのモデルに合わせて適切なブースト レベルを設定します。
 - DEFINITION: 小さくなったサウンドを元のレベルまで 復元します。
- カスタム EQ: 各周波数範囲のレベルを変更して、 独自のイコライザ設定を作成します。

|画面設定|

- バックライト時間:何も操作せずに設定した時間が経過すると、 自動的にバックライトを消灯します。
- 画面コントラスト: 画面のコントラスト (明暗の差) を調節する。スクリーンセーバー: 再生モード時に指定した時間が経過すると、
- スクリーンセーバー: 再生モード時に指定した時間が経過すると、 スクリーンセーバーが自動的に表示されます。
- スクロール速度:ファイル名が長く、画面に一度に表示できない場合に文字がスクロールされる速度を設定します。
- タグ情報表示:表示タイプを歌詞またはタグ情報に設定します。
- 言語設定: メニュー表示などに使用する言語を設定します。

T60の設定

|録音設定

- 音声録音設定 音声録音の音質を設定します。
- FM録音設定: FM 録音の音質を設定します。
- 音声自動認識:無音のときは録音が自動的に一時停止、 音を感知すると録音を再開する。

Lタイマー設定Ⅰ·

- 日付と時刻:現在の時刻と日付を設定します。
- 電源オフタイマー: 何も操作せずに設定した時間が経過 すると、自動で電源をオフにします。
- スリープタイマー: 設定した時間が経過すると、 自動で電源をオフにします。
- アラーム/FM録音: 指定したアラーム時刻に動作させる 機能を選択します。
- アラーム: アラームを動作させる時刻を選択します。
- FMタイマー録音:録音する時刻と放送局を設定します。

|拡張設定|

- レジューム:ファイルの再生を停止した位置を記憶しておき、 次回再生時に続きを再生します。
- 早送り/巻き戻し速度: 早送りおよび巻き戻しの速度を設定します。
- 再生速度:再生する速度を設定します。
- 学習機能: 再生中に[⋈/ ⋈] ボタンを押すと、
 - 現在のトラックを設定した時間分だけ 前に進みます。 (この機能をオンにすると、

アイコンが表示されます)

● FM地域設定:地域の規格に基づいて、

周波数範囲を設定します。

- 韓国およびアメリカ合衆国: 87.5~108.0MHz
- 日本: 76.0~108.0MHz
- ヨーロッパ: 87.50~108.00MHz
- 電池選択: 使用する電池の種類(乾電池または充電池) を選択する。
- 初期設定に戻す: T60を工場出荷時の設定にリセットします。
- フォーマット: T60 を初期化します。保存されたファイルのすべてが削除されます。
- システム情報: T60のシステム情報を表示します。

目次

第5章 その他の情報

iriver plus 3を使用する			
ライブラリへのメディアの追加			
CDから曲を録音する			
T60 にメディアを転送する			
- iriver plus 3を使用する	31		
- Windows Explorer を使用する	31		
ディスクの初期化	32		
ファームウェアのアップグレード	32		

33
34
35
36

ifiver | 第5章 その他の情報

iriver plus 3を使用する

|ライブラリへのメディアの追加 |-----

- 1. 初めてiriver plus 3を起動したときには、 メディアの追加ウィザードが開始します。
- 2. パソコンの画面上の指示に従って、 音楽や画像などのメディアファイルをライブラ リに追加します。



|CDから曲を録音する|.....

- オーディオCDをCDドライブにセットして、 iriver plus 3を起動します。
- 2. iriver plus 3で、「音楽」→「CD」 からチェックボックスを選択して、左下にある 「CDリッピング」をクリックします。
- 3. 曲を録音したら、「すべての音楽」 を選択して録音した曲がライブラリに追加されているかチェックします。

iriver | 第5章 その他の情報

iriver plus 3を使用する

T60

iriver plus 3を使用する

1. T60を付属のUSBケーブルを使用してパソコンの USB端子に接続したら、iriver plus 3を起動します。

- 2. 転送するファイルの横にあるチェックボックスを 選択して、[●]をクリックします。
- 3. 選択したファイルの転送が開始され、進行状況が左下の「ステータス」ウィンドウに表示されます。
- 4. 選択した曲がライブラリに追加されます。

Windows Explorer を使用する

- 1. USBケーブルを使用して、パソコンのUSB端子に T60を接続します。
- 2. 付属のUSB ケーブルでT60 をパソコンに接続して、マイコンピュータにT60として表示されるドライブにドラッグ&ドロップします。

|ディスクの初期化|-----

- 1. T60をUSBケーブルを使用してパソコンのUSB 端子に接続したら、iriver plus 3を起動します。
- 「ツール」→「プレーヤー」→「プレーヤーの初期化」を選択し、初期化を確認するメッセージが表示されたら「開始」をクリックします。
- 3. 初期化処理が完了し、T60がパソコンから切断されます。

|ファームウェアのアップグレード|-----

- 1. T60をUSBケーブルを使用してパソコンのUSB 端子に接続したら、iriver plus 3を起動します。
- 2.「ツール」→「プレーヤー」→「ファームウェ アアップグレード」を選択して、 画面上の指示に従ってアップグレードを完了します。

■ フォーマットされたファイルは修復できなくなるため、 初期化を行う前に必要なファイルはバックアップして おく必要があります。 注音

- ファームウェアのアップグレードファイルをダウンロー ドしている間は、T60をパソコンから取り外さないでください。 ダウンロードが完了したら、パソコンから取り外してファーム ウェアのアップグレードを有効にしてください。
- インストールされているファームウェアが最新バージョンのものである場合には、最新バージョンであることを確認するメッセージが表示されます。
- T60をパソコンに接続したとき、最新のファームウェアがある 場合には、自動的に指示のメッセージが表示されます。

著作権/認証/商標/免責

|著作権|

iriverLimitedは、このマニュアルに関連するすべての特許権、商標権、 著作権および知的所有権を保有しています。 iriverLimitedによる承認 なしに、このマニュアルのいかなる部分もコピーまたは複製してはなり ません。このマニュアルのいかなる部分も、不正に使用した場合には罰 せられることがあります。

知的所有権を有するソフトウェア、音声およびビデオは、著作権法および国際法で保護されています。 この160で作成したコンテンツの複製または配布は、ユーザーの責任において行ってください。

例として使用した会社、組織、「60、人物および出来事は、実在するものではありません。当社は、このマニュアルに記載されたいかなる会社、組織、「60、人物および出来事とも関係するものではなく、関係を持つと推測されるものでもありません。 ユーザーは、薬作権および知的所有権を遵守する責任を負います。

01999~2007 iriver Limited. All rights reserved.

|認証

MIC. FCC. CE

| 商標

Windows 98 SE/ME、Windows 2000、Windows XP、Windows Media Playerは、Microsoft Corp.の登録商標です。

SRS () は、SRS Labs, Inc. の商標です。

WOWテクノロジーは、SRS Labs, Inc. のライセンスに基づいて組み込まれています。

| 负書 |

メーカー、輸入業者および販売業者は、いずれも、人体への傷害またはユ ーザーの誤使用や不適切な操作によって発生した損害を含む任意の損害に ついて、責任を負うものではありません。

このマニュアルに記載された情報は、現在のプレーヤーの使用に基づいて 作成されたものです。 製造元であるiriver Limitedは、「60二新たな機能 を随時追加しており、今後新しい技術を導入する場合があります。 すべ での基準は、予告なく任意の時期に変更されることがあります。

| ユーザー登録/カスタマーサポート |

製品のサポート、各種アップデートサービスなどをご提供するため、ユーザー登録を 行っていただくようお願いします。 ユーザー参領は、inver のWeb サイト(http://www.inver.co.ja) で行うことができます。

製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの 際は必ず販売店より購入日」と「販売店印」欄などの記入をお愛けださい。 製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保 証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

アイリバージャパン サポートセンター 電話0570-002-220 受付: 月曜~金曜/10:00-18:00 F-mailでのお問い合わせはホームページのメールフォームをご利用ください。

|T60の安全について | ·························

- デバイス内にCD以外のものを入れないでください。
- プレーヤーの上に重いものを置かないでください。
- 雨(水)、飲み物、化学物質、化粧品などがプレーヤーにかからないようにしてください。
- 湿度、ほこり、煙が多い場所など、 厳しい環境を避けてください。
- 直射日光および極端な高温または低温は避けてください。

- 磁石、TV、モニター、スピーカなどの磁気を帯びたものの近くにT60を置かないでください。
- 許可なくプレーヤーを分解、修理または改造しないでください。
- 化学物質や溶剤を使って清掃しないでください。
- 落下させたり衝撃を与えないでください。
- 2つのボタンを同時に押さないでください。
- データの転送中にUSBケーブルを抜かないでください。

34

安全に使用するために

女主に使用する

- 自転車や自動車の運転中、または動力式の乗り物の操作中は、ヘッドフォン/イヤホンを使用しないでください。
- 危険であり、地域によっては法に触れる場合があります。
- 耳鳴りなどがする場合には、音量を小さくするかプレーヤーの使用を中止してください。
- 歩行中、特に横断歩道の通行中は音量を小さくしてください。
- 大音量で長時間、ヘッドフォン/イヤホンで音楽を聴かないでください。
- ヘッドフォン/イヤホンを大音量で使用しないでください。

- ヘッドフォン/イヤホンのコードは、近くのものに絡んだりしないように処理してください。
- ヘッドフォン/イヤホンをしたまま眠らないでください。 ヘッドフォン/イヤホンを過度に長時間使用しないでく ださい。
- 製品は、パソコン 背面の USB ポートに接続するように してください。
- 個人が組み立てたパソコンによっては、USBポートが正常 でないために故障の原因となる場合があります。

トラブルシューティング

|チェック事項 |-----

- プレーヤーの電源がオンにならない。
- バッテリが空になっていないかチェックします。
- バッテリが正しく取り付けられているか確認します。
- プレーヤーのホールドスイッチがオンになっていないか確認します。
- LCDディスプレイが頻繁にオフになる。
- 節電のために、画面は指定された時間が経過する とオフになるように設定されています。 時間を「設定」→「表示設定」→「バックライト時間」 で設定します。
- 画面の文字が文字化けしている。
 - 適切な言語が選択されているか確認します。 「設定」→「表示設定」→「言語設定」 で適切な言語を設定します。
- ラジオの受信状態が悪く、ノイズが大きい。
- イヤホンが接続されているかチェックします。 (イヤホンはアンテナとして機能します)
- プレーヤーとイヤホンの位置を調整します。
- 付近にある電子機器をオフにして、干渉を防止します。

音声が再生されない。

- 音量が「0」に設定されていないかチェックします。
- イヤホンのプラグまたは接続端子が汚れていないかチェックします。
- 音楽ファイルが破損していないかチェックします。
- 保存したファイルがT60で再生されない。
 - T60は、音楽ファイル1,000個、フォルダ400個を サポートしています。
- ファイルのダウンロードが利用できない。
 - バッテリが空になっていないかチェックします。- USBケーブルがしっかりと接続されているかチェックします。
- フォーマット後のメモリ容量が減っている。-メモリ容量は、オペレーティングシステムによって異なる場合があります。